

2023 年度第 1 回 理事会 議事録

開催日 : 6月20日(火) 17時~18時

開催場所 : zoomによるオンライン形式

出席者 : 石田直章、徳永大作、井岡雅子、遠藤華英

欠席 : 中元洋子

以上、理事4名全員出席で理事会成立

オブザーバー参加 : 中村晃子(会計報告)、岡本孝義(地域育成委員会 報告)

長谷部貴(地域普及に関するガバナンス報告) 佐藤勇介(事務局報告)、

吉田彫子(事務局長)

議長 : 石田直章

議事録署名人 : 徳永大作、井岡雅子

石田理事長から理事会開会挨拶。

中長期計画の見直し作業の今後の進め方について提案。

事務局でこのまま進め、大きな変更をする必要があった場合は理事会で報告、承認とすることが決まった。

議長の代理として進行役に事務局長の吉田彫子を指名。

〈議決事項〉

1、 2022 年度決算 中村晃子税理士より 2022 年度の会計について報告があった。

収入の部、クラウドファンディングで 230 万円あまり増加、ただし、協賛金はスポンサー会社の撤退で 390 万円減少。

支出の部では、福利厚生費は PCR 検査費用の 200 万円余り減少。一方、外注費は大会でライブ配信・設営費で 400 万円余り増加

純利益は 192,950 円であった。

パラサポ監査で、経理規程に定められている通り、固定資産(10 万円以上)の購入に関しては理事長の決裁を受けるための稟議書の用意があったほうが良いとの指摘があり、今後は 10 万円以上の固定資産の購入に際しては、稟議書の作成提出をし、理事長の決裁を得ることとする、との報告があった。

以上、中村税理士より、決算報告に関する説明があった。

2、 中元洋子監査からの監査報告を事務局長が代読。

3、 2023 年度予算および事業計画について、吉田寿子より説明があった。予算は 3 月の時点のものなので、新年度に入ってから予算の減少が確実となり、これに伴い行事計画も随時見直していることが報告され、最新の行事予定はホームページに随時掲載している、と

報告があった。

以上の審議を経て、全会一致で2022年度の決算、予算、事業計画が承認された。

《報告事項等》

- ・ 強化部報告（吉田進 HPD より）
連盟の強化システム（FTEM）について、パリパラリンピックへの道筋、全日本選手権について報告された。
- ・ 事務局報告
 - ・ 地域組織育成について岡本地域育成委員会委員長から報告があった。
 - ・ 地域育成に関するガバナンス整備のサポートを今年度受けているあすこっとサポート（株）の長谷部氏より、地域協会設立準備と共に規定等の整備に対する考え方とスポーツ界の動向について話があった。
 - ・ 事務局佐藤より、普及とスポンサー獲得に向けた事務局の今年度活動について報告があった。

《意見交換、その他》

- ・ 井岡理事より、スポンサーセールスについての資料共有の要望が出され、事務局から後日資料を共有することとした。

以上、審議事項が終了したので、議長より閉会が宣言された。

書記；吉田彫子

議長

石田直章



議事録署名人

徳永大作



議事録署名人

井岡雅子

